

活性汚泥栄養剤 SANA-Nシリーズ

SANA-Nシリーズは微生物混合培養技術を応用した生化学的栄養剤です。曝気槽に添加することにより排水(原水)基質の栄養バランスの偏りを改善し、さらに活性汚泥の微生物相を多相化することによって安定化し、排水処理施設の浄化機能を向上させます。

SANA-Nシリーズは原水基質および負荷状況に応じ、各種タイプのご用意があります。

また、活性汚泥種付剤SANA-SS、活性汚泥管理剤SANA-K7と併用することで、活性汚泥浄化機能がより向上します。

• SANA-N

- ①活性汚泥中の無機物量が少なく、活性汚泥フロックがしっかり形成できない場合の栄養バランス調整剤。
- ②バルキング時に弊社沈降剤と併用し、圧密性の良い活性汚泥フロックを形成することにより沈降速度を速くします。

• SANA-NP

- ①慢性的に低負荷な原水や一時的な負荷変動で、活性汚泥の活性度が低下した場合の栄養バランス調整。
- ②原水にSS分が少なく、溶解性BODの占める割合が高い場合の栄養バランス調整。

• SANA-N改1

- ①油脂・糖質が多い原水で曝気液に軽度の粘性が発生している場合の粘性対策。
- ②油脂・糖質が多い原水で活性汚泥が増殖しない場合の栄養バランス調整。
- ③油脂・糖質が多くBOD負荷が高い場合の栄養バランス調整。

• SANA-N改3

- ①油脂・糖質が多い排水で曝気液に中～高粘性が発生している場合の粘性対策。
- ②油脂・糖質が多くBOD負荷が高い場合の栄養バランス調整。

• SANA-N-G7

微生物混合培養技術を応用した活性汚泥の栄養剤。曝気槽に添加することにより原水のバランスを調整し、活性汚泥の微生物相を多相化させる効果があります。

• SANA-NSi-C1

汚泥が油分(鉱物油・植物油)を含んで沈降性が悪化している場合に、油分を吸着分離して圧密性のあるフロックをつくります。

取扱店



株式会社サナは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



株式会社 サナ

〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田 1-41-6
Tel 04-2946-2341 (Fax 04-2945-3337)

www.sana-bio.co.jp